

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 62

NAOHARU TODA

OGAKI CHAMBER OF COMMERCE
KURUWAMACHI OGAKI GIFUKEN JAPAN



NO.6

国際ロータリー第62区年次大会特別号

昭和31年11月10日 (November, 10, 1956)

第62区ロータリークラブ

会長並びに幹事殿

国際ロータリー 戸 田 直 温
第62区ガバナー

横浜市に於ける

第62区年次大会報告 (Report on 62 District Conference at Yokohama)

我が第62区年次大会も、去る10月14～15日の兩日、横浜市紅葉丘県立音楽堂で開催され、参加者の数 823 名と云ふ多数の各クラブよりのロータリアン及び其家族の出席の下に、非常に盛会裡に無滞終了致しました事は誠に御同慶に存ずる處で、茲に大会の概要を御報告致します。

今回の地区大会が斯くも盛会亦成功裡に終りました事は、これ偏にホストクラブたる 横浜クラブの会員諸君の非常なる熱誠に因るものでありまして 本大会の役員となられて寢食を忘れて各般の準備に設備に 御尽瘁下すつた結果で其苦心と御苦勞に対しては 厚く御礼を申し上げる次第であります。今度の大会に R.I. 会長 ラング氏の代理として出席せられました ハーバート・ジェー・テイラー氏からも本大会が非常に効果的で成功であつたと大に悦んで賞讃の辭を頂いたのでありますが、之れ実に横浜クラブの会員諸君の御熱誠と参加各会員の本大会に対する協

力の賜であると存じ重ねて謝意を表する所であります。又本大会に対し御協力御支援を頂いた 横浜市当局、警察、ボーイスカウト、日本交通公社、其他の諸団体の各位に対しても深甚なる感謝を致すのであります。尚横浜クラブの会員の御家族の方々は大会に当りまして 御接待等に非常に御努めを頂きまして之れ亦厚く御礼を申し上げます。ハーバート・ジェー・テイラー氏御夫妻が本大会に出席されました。テイラー氏は1954-55の R.I. 会長で「四つのテスト」及「良き市民たる十ヶ条」の創作者である事は余りにも有名な事でありまして、今回 R.I. 会長 ラング氏の代理として日本の各地区大会に出席の爲めに來朝せられました。テイラー氏に此大会に於て各会員が御会いし而して其御講演 又四つのテストに付き直接お話を伺う事の出来たのは此上もない悦びとする所で此事だけでも本大会に出席の甲斐があつた次第で実に感激に堪えません。テイラー氏は大会の模様を見て日本のロータリアンはロータリーに対して非常に熱心であり議事の進め方及び各討論に付いても大に真摯であり世界の何れの地区大会に比較しても劣る所なく寧ろ優つて居るとて満

足して賞讃して居られました。此の機会にテイラー氏に厚く感謝の意を表すと共に 会員諸君はテイラー氏の御期待に背かない様に今後とも 真にロータリーを身に着けてロータリー 活動に努められ度くお願い致します。

前日懇談会はホテルニューグランドに 10月13日午後5時より7時迄行はれました。出席者は 166名でテイラー氏は途中より出席せられ元ガバナーの小林雅一氏、宮脇富氏、柳瀬省吾氏、小松隆氏の各位も出席、伊藤前ガバナー司会の下に各会員より活潑なる議論も出て 甚だ効果的に有意義に終了致しました。

テイラー氏の挨拶の要旨は 先づ「みなさん こんにちは」と云い「日本語で皆さん一人一人にお話をしたいが日本語が分らないから 握手だけでも致したい。62区は四つのテストに非常に熱心でホテルに着いたら 四つのテストが大きく掲げられてあるのにも非常に感激した。世界各国7500哩の旅をしたが 日本程ロータリーが活動して居る所はない。今後も大いに積極的にやつて頂きたい」と述べられました。

前日懇談会の議案及決定に付き 次到大畧を御報告致します。

＜1. 第62区々域変更の件（ガバナー提案）

第62区は一昨年7月1日に旧第60区が分れて 第60区と第62区に分れたのでありますが、年々新クラブが創設せられ 且第60区北海道より関東まで其区域広汎に過ぎるので之れを2区域に分割するのが適當であるが、斯く2区域に分れるとすれば現62区の神奈川と山梨兩県は之れを新しく出来る関東地区に偏入した方が 亦適當であるとの見地から現第62区から神奈川、山梨を新設の 関東地区（東京都、埼玉、群馬、千葉、茨城、栃木及新潟の各県）に偏入し第62区は残りの 静岡、愛知、三重、岐阜、長野、石川、富山の七県を其区域とするとの案で満場一致で 可決本会議に上程の事に決定。

＜2. 1957-58年度地区大会開催地の件（ガバナー提案）

次年度の大会は60区、第62区合同大会として一 第60区が2地区に分割された時には3地区合同大会として 東京南クラブがホストクラブとして東京で開催する事に 可決本会議に上程の事に決定。

＜3. 今後の年次大会の引受は各県単位にしては 如何

（岐阜クラブ）

今后地区が再編成され大都市が少くなり 従つて小都市でも大会を開催する事になると考えられるが、其主催地のクラブだけでは地区大会を引受ける事も 至難の場合も生ずる故に地区大会は主催地のクラブを主とせず 県単位にしては如何との提案なるが、小林元ガバナーの説明もあり矢張りホストクラブは単一に主催地のクラブとし 其県内の他のクラブは之れに協力すると云ふ事に決定。

＜4. 大会の簡素化について（岐阜クラブ）

大会は華美虚飾に流れずラング会長の Keep Rotary Simpleの趣旨に基き簡素質実にする事に申し合せ。

＜5. 地区大会の前夜懇談会は必要なりや（横浜クラブ）

出席会員より種々之れに付き意見の発表もあり 又元ガバナーの諸君よりも前夜懇談会の性質方法等に付き 説明あり大会には必要なるものとして議題は 重要なるものに整理して今後も之れを行う事に申し合せ。

＜6. ラング会長の本年度の目標の第一 Keep Rotary Simple の意義如何（横浜東クラブ）

Keep Rotary Simple はロータリーは簡潔にと 訳されて居りますがラング会長の謂う意義は 徒らに形式を重んずるとか不必要なる些事に拘泥する如き事なく 華を避け謙虚、純真に質実であると言う意なる事を私より説明。

＜7. 日本のロータリアンの 職業奉仕に関する 顕著なる 事蹟の周知方法（クラブ浜松）

各クラブに於ても其実情を「ロータリーの友」に投稿し、又「ロータリーの友」でも顕著な事実を 掲載して各クラブ員に周知せしむる如き方法を取る事に。

＜8. 市街地と農業地帯相互の理解と親睦を深める件（上野クラブ）

市街地と農村と融和を図り、親睦を深むるは緊要な事であつて此点に於て未だ各クラブとも 未だ活潑に働きかけていないが 今后は農村青年を例会に招くとか、意見の交換会を開くとか実効的の企劃を為す事、又宮脇元ガバナーより酪農畜産関係殊に 農家に仔豚の飼育を励めよとの話もあつた。

＜9. 話しかけ運動、励行の件（クラブ大垣）

車中何れにてもロータリアンには 話し掛ける事を是非 励行する事に申し合せ。

◁ 10. 出席率同率の場合は同順位とせられたし

(熱海クラブ)

次期ガバナーに一任。

◁ 11. 火災及其他水害等の見舞に関する処置に就いて

(津クラブ)

其場合場合の適宜の処置を取る。併し或は見舞金等は県内各クラブ申合せ合同して寄贈するも可ならん。

◁ 12. 米山奨学資金の件 (柳瀬元ガバナー)

米山梅吉氏は日本にロータリーを創設せる 非常な功勞者である。此米山氏を記念して米山奨学資金が出来て居り、第60区に於ては、今年の大会に於て 其地区全クラブが全部之れに賛成参加援助する決議をしたが ロータリーとして教育的援助は最も有意義の事業であるから 当地区に於ても全クラブ之れに参加各会員は 毎月金50円を米山奨学資金に醸出する事にしと 柳瀬元ガバナーより提案あり満場一致可決 本会議と上程と決定。

◁ 12. 今回地区大会を横浜市に於て開催するに当つては横浜市及市民の絶大なる深き理解と 絶大なる御協力を得た事に対し感謝の意を表する為め 参加者一同より醸金をし金一封を横浜市に記念として贈呈したし、(盛田名古屋クラブ会長)との提案あり、満場一致 可決本会議に上程の事に決定。

以上を以て前夜懇談会を終り晩餐会に移り デザートコースに於てはテイラー氏より笑いに充ちた軽い (Humorous) なお話あり、又各会員諸氏の卓話ありて 和気藹々の中に后 8.30 散会しました。

大 会 第 一 日

大会は横浜市紅葉丘県立音楽堂で行はれた。前日迄は雨が危ぶまれた天気も晴れ 参会者は各方面より簇々参集さしにも広き音楽堂も定刻には殆ど一杯となるの盛会であつた。即出席者 総数823名で 第62区からは44クラブ 凡ての出席で100%会員数585名、家族238名 で総数823名北海道及熊本からも遙々参会せられた 熱心なる他地区会員もあつて感銘を深くした。定刻10時開会、半井大会委員長の開会の辞、永沼ホストクラブ会長の歓迎の辞、平沼横浜市長、内山神奈川県知事の祝辞があつて 次いで私の報告及び挨拶を終り、R.I.会長代理テイラー氏のメッセージがあつた。(后掲) 此メッセージの後でテイラー氏は

日本に於けるロータリアンの活動が非常に活潑進取である事を賞え殊に四つのテストが 日本の各クラブで非常に有効に傘に碑に額等に實際的に 利用されて居るのを見て感銘して居る、殊に大会は参加会員が非常に熱誠を以て真摯に討議し 研究せられるのは感に堪えないと述べ最後にホストクラブの本大会に対する周到なる準備と努力を感謝されたのに対し 出席者一同は大なる拍手を以てテイラー氏に感謝を表しました。

此一年間に於ける物故会員(6名)に対する黙禱を一同と共に厳肅に捧げ、次いで新クラブ(尾西、飯田、伊東小松、松本、美濃、七尾、多治見、高山、蠣波)を紹介して午前の日程を終りました。午後は一時から四大奉仕部門別一 会務奉仕 A. 滝兵右衛門君(名古屋)、会務奉仕 B. 小林完君(沼津)、社会奉仕 野村太三次郎(高岡)、職業奉仕 山崎一君(岐阜)、国際奉仕 内藤卯三郎君(岡崎)、一より夫れ夫れ講演があり次續いて会場を中小企業会館に移し以上の諸君がリーダーとなつて 夫れ夫れ部門別協議会を開き各四十名位の出席者があつて 活潑に討論有益なる結果を得ました。此間小林、柳瀬、伊藤の パストガバナー諸君には各部門の協議会に 出席有益なる助言と指導を賜つた事を大に感謝するものであります。

之れを終つて本会議を再開、出席優秀クラブの表彰。先づ横須賀クラブより出席優勝盃の返還あつて 次に最優秀なる津島クラブに優勝盃を授興し他の九クラブ一高岡川崎、横須賀、岡崎、豊橋、一宮、熱海、伊勢の各クラブを表彰しました。

神野選挙委員長の選挙報告、選挙委員会には各クラブより適法に選挙人が出席、ガバナー ノミニー の選挙に付き検討、ガバナー ノミニー は名古屋クラブより 盛田秀平君が推薦せられ、他のクラブよりは 別に一人も推薦者がなかつた。依つて盛田秀平君を 出席の選挙人全員凡て適任と認めて ガバナー ノミニー は盛田秀平君に選挙委員会は決定したとの 神野委員長の報告があり、依つて議場に私より此報告に対して意見を求めました所 満場一致賛成、茲に1957-58第62区ガバナー ノミニーは名古屋クラブ盛田秀平君と決定致しました。

盛田秀平君は早稲田大学商科を卒業后横浜 増田貿易株式会社に入社、シンガポールの同社支店に駐在、后帰

つて名古屋敷島製パン株式会社々長として活躍せられて居ります。名古屋クラブの永き会員でありまして 幹事各委員長を務められ 現在名古屋クラブの会長であります。実にロータリーに精通有能優秀なる ロータリアンであり又製パン業界に於ては日本に於ける斯界の 有力者であり亦国際人としても中京に於ては 断然頭角を顕し外人間に知られ国際親善に努められて居ります。今第62区ガバナーノミニーとして盛田秀平君が選出せられた事は実に第62区の強みとする所 で第62区も次年度に於て愈堅実なる歩みを遂げて伸展する所事と存じます。

盛田ガバナーノミニーは例の如くにこやかに登壇、始めて社会に出て就職したのが横浜で 其想い出の深い横浜でガバナーノミニーに推挙せられたのは実に感激に堪えない次第で、今后各会員諸君の御支援に依り 自分の任務に全力を尽くしたいとの御挨拶がありました。私からも盛田ガバナーノミニーを全会員諸君が支持、支援せられん事を切望致します。

次に私から第60区のガバナーノミニー東ヶ崎潔君を御紹介、東ヶ崎君登壇 御挨拶がありました。東ヶ崎君は日本に於ても知名な国際人で ニツポンタイムスの社長として吾国の英字新聞中 最も有力な英字新聞を主宰せられて外国にも其名を知られ 本年の米国フィラデルフィアの国際ロータリー大会に於ては 大演説をせられました。今東ヶ崎君が第60区ガバナーノミニーに推挙せられました事は大に意を強くする所であります。本年度の地区大会は第60区、第62区と合同して東京で 開催の事になつて居りますから 当第62区としても東ヶ崎君の御指導御協力を仰がねばならぬ次第であります。宜しくお願い申し上げます。

伊藤前ガバナーの御在任中の功勞に対し 感謝の意を表する為め記念品を贈呈して 本日の会議を終り余興に移りました。余興は吾妻徳穂一座の豪華なる吾妻歌舞伎で 欧米に於ても大に賞讃を博し日本舞踊として 欧米に其華を認めさせたものとして、参会者一同其驚娘には 酔うた如くに感に打たれて観賞しました。ホストクラブが此吾妻歌舞伎を此大会に招いて参会者一同に見せて頂いた 御骨折りに対し厚く感謝の意を表します。

之れよりホテル ニュー グランド の晩餐会に移り立食

の宴でテイラー御夫妻を中心として 一同歡を尽して午後8時散会致しました。

大 会 第 二 日

10時に開会、柳瀬委員長より決議委員会の報告(后記)あつて凡て満場一致可決、次いで部門別協議会の報告が夫れ夫れあつて 学習院長安倍能成氏の講演がありました。安倍氏は公生活と私生活との関連に関し 諄々と説かれ日本人は公生活と私生活を離して考へ 或は公私を混同する如き悪しき傾もある。此兩者は決して 対立矛盾するものではなく、常に調和協調を図らねばならぬ。個人生活は社会を離れてはなく、常に社会の一員として生活して居るものである故に吾々は之れを確かと自覺して 私生活に於ても正しく生活せねばならぬ。之れが 文化の発展となるものであり、我国の基礎となり、又再建の道であると説かれました。吾々ロータリアンとしも深く傾聴、大に感銘を深くしました。

テイラー御夫妻に記念品贈呈、テイラー氏へは豪華なる木彫の人形「羽衣」 テイラー夫人へは絢爛たる金糸で菊花を刺繍した黒の羽織を贈りました。御夫妻とも吾々ロータリアンの好意を悦ばれ殊に、グロアリー夫人は兼々日本の着物を欲しいと思つて居つたと大満悦、之れらの記念品は自宅に国際室を設けて 此処に全部飾り永く記念とすると厚く謝意を表されました。

午後は自由討議に移りました。モデレーター柳瀬パストガバナー、パネル伊藤前ガバナー、神野太郎君(豊橋) 野村太三郎君(高岡) 小川三左衛門君(伊勢) 凡て老功鍊達のロータリアンが解答者として 行はれました。其重な質問事項を茲に記して見ましよう。

襟のバッヂを最う少し 大きくしては如何との問に対し テイラー氏は之れは 世界共通の形式大きさになつて居るから 之れを變へるのは宜しくないとのお答へでした。

チャーターナイトへの出席は 我国ではメークアップになつて居るが 之れは各国と同様メークアップとせず世界の各ロータリーと軌を一にしてはどうかとの 質問に対して 日本に於ては矢張り従来通りメークアップとする意見が多数であつた。依つて各地区ガバナーとも尙相談する事になりました。

四つのテストの真実に付いて テイラーさんに質問がありました。テイラーさんは最初正真 (Honesty) と云う語を使うかと思つたがよく考へた結果真実 (Truth) と云う語にした。何が真実であるかと云う事は 非常に難しい事で神のみぞ知るとも云へるが、真実とは凡ての徳 (Virtue) を包含するもので正義の理念に基き 之れが真実であると云う事を常に探究せねばならぬ 而して吾々は精神的に修養して 眞のロータリアンとなり得るのであると述べられて大に感動致しました。

「良き市民たる十ヶ条」中の第九のプロダクチープの意味をテイラー氏に説明を求むとの発言に対し テイラー氏はよき市民たるには怠けては宜しくない 何か生産的な人の為めになる仕事をする様努むる事であると説明されました。ガバナーの出身クラブは凡て出席率が悪いとの苦言あり誠に私も恐縮に堪えませぬ、今后一層努力すべきであります。

地区大会は開催地の会場の収容力等の関係より 他地区からの参加者を制限しては如何との提案に対してはロータリーの精神たる親睦にも反するものとして 制限する事は避けて成るべく多数参加出席して貰い お互に我慢すると云う事に決論されました。

斯くして甚だ有意義に自由討議を終つて 参加クラブ代表として伊勢クラブの久保田義三君より ホストクラブの横浜クラブに対して謝意が述べられ、次いで次期開催地東京南クラブ会長望月乙彦君より挨拶がありました。

続いて小林パストガバナーより 本大会は大成功でした地の利及び人の和に恵まれたのであるが、最高 (High Light) はテイラー氏のメッセーヂと安倍先生の講演で共に吾々ロータリアンに深き感銘を与へた。私が敬服したのはプレゼンテーションで問題を提供し直に 之れを討議し其結果を発表する事でテイラー氏も 日本以外に余り其例を見ず、之れは日本のロータリアンが如何に真剣であるかを如実に示すもので、正しく考へどこまでも深く物を究めると云う事に合致すると 感心された。只委員会の出席者の比較的少かつたのは遺憾である。次に例会ロータリアン、チャーター ナイト ロータリアンでは困る、ラング会長の云う ロータリアンはもつとロータリー、曰く戸田ガバナーの云う「ロータリを身につけよ」と云う事

と同じで常に眞のロータリアンとして 身を勉めて頂きたい、又四つのテストも米国フロリダの或る町では 学校も官庁も凡て実行して居るが 日本に於てもこう云う運動が起きる様お考へを願いたいし、各ロータリアンは今後も一層ロータリー活動を活潑にせられたいと 本大会に対する感想を述べられました。

次いで中川ツルーパーズの音楽、有馬稲子の唄の余興があつて凡ての行事を終り、高岡大会副委員長の閉会の挨拶があつて三日間に渉る第62区大会も 盛会裡に無滞幕を閉じ各会員は本大会の感激を胸に収め 或は夫れ夫れ観光に帰途に就きました。誠に天氣に恵まれて成功の間に 盛会を以て終りましたのは 偏に横浜クラブの関係各委員諸君の一方ならぬ御骨折りに依るものと存じ 重ねて厚く感謝の意を表します。

○ 大会決議事項

本大会で採決された議案は次の通りであります。

◆ 決議 第1号 国際ロータリー会長代理派遣に対する感謝の件

国際ロータリー会長 ジアン、パオロ、ラング氏は 元国際ロータリー会長ハーバート J. テイラー氏を 1955年度国際ロータリー第62区年次大会に 会長代理として派遣された。

テイラー氏が夫人と共に北米合衆国シカゴ市から 遙々来朝せられ、本大会に出席した全ロータリアン及び其の家族に対しメッセーヂを送られ、同氏提唱に係る4つのテストを特に強調せられたことに深く感銘すると共に、又大いに鼓舞せられた。依つて本大会は国際ロータリー会長ジャン、パオラ、ラング氏の思慮に富む 御取計いとテイラー氏が遙々来朝して本大会を飾られたことに 対し感謝の意を表すると共に4つのテストをし1層推進する決意を新にすることを茲に決議する。

◆ 決議 第2号 ラング会長今年度の目標に関する件
国際ロータリー会長ラング氏は吾々ロータリアンに対し本年度目標として

1. ロータリーは簡潔に
2. ロータリアンはもつとロータリーを
3. お互にもつと知り合おう

の3ツを指示した。吾々第62区の各ロータリアンはロータリーの過去の歩みを再認識し ラング氏の目標を身につけ、真のロータリアンとして奉仕の実を挙ぐる事を茲に決議する。

◆ 決議 第3号 前ガバナー伊藤次郎左衛門君に感謝の件

過去1年間の国際ロータリー第62区に於ける 著しい発展は前ガバナー伊藤次郎左衛門君のたゆまざる 献身的努力と指導に負う所甚だ大なるものがある。依つて本大会の名において 前ガバナー伊藤次郎左衛門君の一年間に渉る偉大なる奉仕に厚く謝意を表することを茲に決議する。

◆ 決議 第4号 ホストクラブ及関係諸団体に感謝の件

1956年度の第62区年次大会が 万全の準備のもとに成功裡に運営せられ、多くの収穫を得ることの出来たのは主として大会委員を始め 横浜ロータリークラブ会員各位の有能にして献身的な奉仕と、横浜市諸官庁及び 公私諸団体の熱心な協力のお蔭に因るものである。依つて本大会に参加したロータリークラブの会員と その家族は本大会の名に於いて横浜ロータリークラブの献身的奉仕 並に地元関係各位の協力に対し深く敬意と 感謝を表することを茲に決議する。

◆ 決議 第5号 横浜市へ記念品贈呈の件

1956年第62区年次大会を横浜市中で 開催するに当つては横浜市及び市民の深い理解と厚意ある協力を得て、大会参加者は快適に其の目的を達することができたのを 一同心から喜び感謝の念に燃えている。依つて本大会は之を記念する為参加ロータリアン各自応分の拠金を得て 金一封を横浜市中に寄贈することを茲に決議する。

◆ 決議 第6号 米山奨学資金に関する件

ロータリーの貢献として最も大なるものの一つは 教育的援助である、東京クラブが豫てより我国に初めてロータリーを移植した功労者、米山梅吉氏を 記念して米山奨学資金を設け東南アジアの有望な学徒を 米山奨学生として我国の大学に留学させることとし、現にタイ国より一名 印度より一名の青年学徒を選び 東京大学院に留学せしめ多大の効果を収めていることは 誠に適切な挙と思う。しかし斯様な企画はその性質上継続することが 最も効果的

である筈である。従つて単一クラブのみの負担に委すのは過重となる恐れせあり。又、他クラブが傍観するのも本意でないを考える。今次第60区大会が米山奨学資金制度を同地区全クラブの共同事業に拡大する 決議をしたのも此の意味によるものと思う。

吾々62区各会員もこの際右の精神に共鳴し、この事業に参加すると共に米山奨学資金を強固なる 財団法人として全国法人として全国的組織にまで 発展せしむべき事を茲に決議する。

◆ 決議 第7号 地区再編成に関する件

我国に於けるロータリーの発展は 逐次クラブ数が増力している事実から見ても明瞭である。全国単一地区であつたものが過去数年間に2地区となり、1955年に再び分区せられて4地区となつた。

当時第62区は分区の結果 同年7月1日現在47クラブであつたものが現在既に60クラブとなり、第62区は34クラブで発足したものが44クラブとなり、他地区も之に準じて増加しつつある。この勢をもつてすれば1957年には第60区は70クラブ以上、第62区には50以上の クラブ数が予想される。日本に於ける地区再編成が注目される所以である。そして現在第60区及び第62区のクラブ数は 合計 104であり、明 1957年には兩地区合せて少くとも 120に達するであろう。

この様な現状からみれば第60区 及び62区を合せて之を再編成し、東北6県及び北海道の29クラブを1地区とし、現第60区から上記を除いたクラブを 現在第62区所属の山梨県、神奈川県各クラブを加えた38クラブを以つて 別の1地区を作り、山梨、神奈川兩県を除いた第62地区の37クラブをもつて更に別の1地区を構成することが 最も適切な編成であると信ずる。 依つて

本大会は国際ロータリー細則第12条第12節に定められた 地区制定委員会が、国際ロータリー第60区 及び第62区を併せ改めて之を 3地区に分割再編成することを 速かに審議し且つ1957年7月1日から実施され得る様、国際ロータリー理事会に報告せられんことを茲に決議する。

◆ 決議 第8号 1961年国際ロータリー大会に関する件

日本に於けるロータリーは 最近驚くべき速度を以つて発

展しつつあり、そのクラブ数は、既に200に垂んとして
全員数約8,000に達した。猶300のクラブに達し12,000の
会員を擁するに至るも遅いことではないであらう。この
難勢を考慮し、1954年京都に於ける連合大会は1960年又
は61年の国際ロータリー大会を東京に招致することを決
議し、東京ロータリークラブは既にその手続を取った。
依つて本大会は1954年京都に於ける連合大会の決議を再
確認し1961年の国際ロータリー大会を東京に於いて開
催するよう国際ロータリー理事会に要望することを茲に
決議する。

◆ 決議 第9号 次期大会開催地に関する件

ロータリークラブ数の増加は当然分区分を余儀なくせられ
その結果として自然会員間の親交が1小区内に限定せら
れる恐れがある。日本に於けるロータリアンの間にこの
様な弊を避け出来る限り広い範囲の友好を保持したいと
の感情が高まっている。

連合大会はこの要望に副うことに或る程度役立つものと
思われるので第62区のロータリアンも第60区地区大会決
議に賛同し、明年度の大会を連合して開催することは極
めて適切と考える。猶東京都は兩地区の略中央に位し
且つ連合大会開催に必要な諸施設が完備されている。し
かも東京南ロータリークラブは1957年の第60区及び第62
区連合大会の斡旋を快諾し、そのホストクラブとしての
責任を引き受けられた。依つて

次期第62区大会は第60区と連合して1957年10月中旬より
11月中旬にかけてガバナーの決定する時期に東京都に於
いて開催し、東京南ロータリークラブにそのホストクラ
ブを依頼することを茲に決議する。

○ 部門別協議会報告要旨

会務奉仕 B リーダー 滝兵右衛門（出席会員41）

1. ロータリーとして出席奨励は非常に重要な問題であ
るが、出席率を高めるための強制はよくない。長期
病欠者、海外旅行者などがある場合は、他の者がそ
の欠席者の方を出来る丈 Cover するようにしたい。
出席率が同率の場合は同順位にしてもらい度いとの
希望に対し、次期ガバナーに一任、本年は現行通り
となつた。

2. 同業者の多い特殊地域に於ける会員増加の便を図る
ため、職業分類を拡めてもらいたいとの希望に対し
本部との関係を慮り今後の研究課題とした。
3. 新会員選考に当つては、飽くまでも人物本意に慎重
審査すべきである。又反対については定款に従つて
明確にやるべきである。
4. 親睦委員の眼印をはつきりしてヴィジターの便を計
ること。
5. クラブ間でスピーカーの交換をするようにしたい。

会務奉仕 B リーダー 小林 完（出席会員19）

1. 会報は月報にしているところもあるが、本質的には
週報として、型は各クラブの実状に任せる。
2. 「ロータリアン誌」は殆んど読まれていない。クラ
ブによつては雑誌委員が紹介したり、高校生徒に読
ませ例会に於いて表させたりしている処もある。
又適当な記事をフォーラムの材料にしているクラブも
ある。
3. 新入会員候補者にはロータリー情報委員に於いて、
予め本人の意志を確め、入会までの手続14段階は厳
に実行されねばならない。
4. 小都市のクラブでも報道機関との連携を密にするこ
とができるよう積極的に働きかける必要がある。

社会奉仕 リーダー 野村太三次郎（出数会員28）

1. 青少年の教育と社会福祉の問題
2. 活動を周知する問題
3. 都市と農村との問題
4. 4 Way Test の問題

職業奉仕 リーダー 山崎 一（出席会員25）

1. クラブ自体の活動について
2. 売手買手の関係、競争者の関係
3. 4 Way Test との関係
4. 労資関係等に付き協議

国奉仕際 リーダー 内藤卯三郎（出席会員25）

1. クラブにより かつておらず Chain reaction の因
の Atom の働きをしなければならない。
2. 文通では宛名を直接個人名にしないと効果が薄い。
3. 米山奨学資金に積極的に協力する。

国際ロータリー会長よりのメッセージ

会 長 代 理
ハーバート・J・テラー

素晴らしい御国を訪問して、古い友人に再会し、又日本のロータリアンとその奥様方の間に、沢山な新しい友人を求めることが出来ますのは、私は固より妻のグローリアも最大の喜びと考えております。

この度の日本訪問には、二つの重要な目的を持っています。第一に、過去数年の間に全国的にロータリーを拡めることに成功された実情と、ロータリーの奉仕の四つの道のそれぞれに、諸君が示された歩みの実體について詳しく承知したいということであり、必ずや重宝な見聞を土産とし、それを他国のロータリーの発展に応用出来るよう期待しています。第二には、ロータリーとその理想及び目的について、更にその偉大な標語、“Service Above Self” の伸長に対して諸君が一層の熱意、より深い理解とそして新しいインスピレーションを得られるように何かのお役に立ちたいという念願であります。

フランク・スペイン元会長は昨年訪日の旅から帰られたとき、諸君の地区大会についてこう云われました。

「あんなに多数が出席し、あんなに熱心な出席者で埋められた地区大会は、私の體驗した世界何れの地区大会でも見たことがない。この意味でも諸君の地区大会に参加するのは真に特権であると考えております。」

ポール・ラング会長は、本年度の三つのターゲットを特に強調するように要請されました。

それは

1. ロータリーは簡潔に
2. ロータリアンはもつとロータリーを
3. お互にもつと知り会おう

であります。

日本のロータリアンは、この三つの目的のすべてについて立派な仕事をしておられます。爐辺会合やクラブ・フォーラムに示された関心、地区協議会、一日研究会及び地区大会に於ける上乘の出席率は「ロータリアンはもつとロータリーを」の目標に到達しようとする諸君の強い欲求を示しています。

世界各地のクラブと交通し、バナーを交換し、海外留学生を接待し、他国の学校生徒と他国の学校生徒との間に、図画の交換を図る等の事業は賞讃に値します。これらのプログラムはラング会長の第三の目的である「お互にもつと知り会おう」を達成する上に大きな力となるものであります。

この地区のみでなく、日本全国に涉つて各クラブが四つのテストの普及と実用について実施されて来ている立派な事業は、全く賞讃の他なく又私個人として感謝に堪えません。今日まで世界24カ国に於て学校の「四つのテスト計画」が採用されています。諸君も関心を持たれることと信じます。それは各教室に「四つのテスト」の大きなポスターを掲示し、各先生の机上にはその小さい額を置くという計画であります。

しかし日本のロータリアンによつて、門司の一学校こそ「四つのテスト」を教室に張り出した世界最初の学校であります。これは私どもが調べたところでは確かであり、諸君にとつて愉快なニュースと考えます。

私は門司で使用されたポスターを見ました。それからウイコンシン州 ケノーシャの高等学校で「四つのテスト計画」を実施しようという考えが浮んだのであります。計画は成功しました。そして次第に世界中に拡まつたのであります。門司に生まれたこの考えは、今日何百万という若い人々の性格善導に大きな働きをしています。私は門司ロータリークラブに世界中の学校で「四つのテスト」を利用するという、素晴らしい着想をロータリーに与えて下さったことに対して心から感謝するものであります。世界の動向のすべては、その成功の基盤として青年層に力を集中することが必要であります。ロータリーを通じて吾々の青年の間に真実と正義と友愛と、そして自由を求める一大運動を起こそうではありませんか。「四つのテスト計画」はこの事業に役立つよう樹てられています。ロータリアンの一人々は国際的理解、友愛、そして平和を促進するため最善を尽すべき責任を負っています。吾々は「四つのテスト」によつて、まず自らの思想、言葉及び行動を試めし、次代の人々にも同じくするよう力を致したいものであります。正しく考える人々は正しく行動します。既によくご承知の通り「四つのテ

スト」はものを正しく考え、且つ考え尽す上に役立つの
であります。

吾々が知る限りに於て、大阪ロータリークラブはクラ
ブ・バナーに「四つのテスト」を付した世界最初のクラ
ブであります。これも亦諸君にとつて嬉しい話でありま
しょう。私自身のシカゴ・クラブでは最近になつて、や
つとそのバナーに「四つのテスト」を加えた次第であり
ます。

又上野ロータリークラブは雨傘に「四つのテスト」を
書き入れた世界最初のクラブであると信じます。それは
鐵道の駅に雨傘を用意して一般の用に供するという立派
な社会奉仕に際して行われたものと承知しています。

「四つのテスト」を通じての奉仕に日本のロータリーク
ラブが数々の新しい途を切り開いて来たことはまことは
まぎれもない事実であります。諸君の創意と世界中のロ
ータリークラブに示された実例は、慶祝され感謝されて
然るべきであります。

ロータリー財団理事長としての私は日本のロータリー
クラブが、年々財団に対しそして財団の最も重要な事業
である奨学生制度に対して、与えて来られた大きな支援
に対して、特に讃辞を呈するものであります。日本の
ロータリークラブの殆んど全部は、財団に対して100%の
寄付をし、中には200%の寄付をしたクラブもあります。
今日まで諸君の御国から少くとも8名が、まことに狭き門
を突破して、この奨学生となり海外での貴重な一年を體
験しています。私は諸君に対して讃辞を呈すると共に時
とともに財団に対する立派な後援を続けられるよう希望
して止みません。

ロータリーは友情を培い人物と社会を築きます。ロー
タリーは50年前にポール・ハリスがよりよき友を、より
多くの友を求めたところに始まりました。そこに相互信
頼の念が涌きました。そして他人に奉仕する希望と意欲
が生まれたのです。それは皆のためになる事業に、協力
することが出来るようになった故であります。後には、
協力し合う友人としてお互に成長し、よりよき市民とな
るために助け合うことが出来るようになった故でありま
す。かくして、ロータリーは人物を養成する機関となり
ました。こうしたロータリーの人々が、友愛の情を以て

社会奉仕に協力するに従いロータリーは社会を築くもの
となりました。かくしてロータリーは友情の培養者とし
人物、社会の建設者として完成したのであります。今日
世界99カ国の9,191以上の都市に434,000以上の会員を
持ったロータリーの発展は、吾々の誇りとするところで
あります。ロータリーの力によつて、全世界に涉つて、
育まれる友情の価値を定める方法はありません。それは
全く測り知れぬものであります。

ご承知の通りロータリーは個人の自由なきところに存
在し得ません。1943年の年次大会で次の決議が採択され
ました。

国際ロータリーは思想、言論及び集会の自由並び
に迫害に於ける個人の解放を明確に宣言する。

或人は云つています。「自由の価値は求久不寝番に匹敵
する。」吾々の一人々々は、この評価し得ぬまでに尊い自
由を守るために、最善を尽くさねばなりません。今日吾
々は人類史上最大の危機に遭遇していると、多くの人々
が信じている點に留意願いたい。世界の偉大なる指導者
達は、いかにして世界平和を実現するかの問題に対して
満足な解答を持ち合わせていません。人類はついに、恒
久平和を樹立し得ないのかとすら見えるのであります。
従つて、吾々全部のための平和を招来出来るのは、吾々
の創造者のみであるとして頼り信ずる他はありません。
米国大統領は最近こう云つています。「一致協力して神に
祈る一国民の圧倒的な力は人類の造る武器を以てしては
破壊し得ざる平和を招来するであろう。」神を信じ、この
重大な時期に対処する神の聖旨を求めましょう。神に通
ずる途は、人々よつて違いはしましうが、一度吾々
に対する聖旨を見出した上は、あくまでそれに従わねばな
りません。自由諸国の人人の過半が、そうしたならば個
人の心の平和と幸福、そして諸国間の平和が与えられる
ことを確信致します。

次の決議は国際ロータリーの或年次大会で満場一致で
採択されたものであります。

「国際ロータリーは全ロータリアンが教会の忠実
なる一員たるか或は自らの宗教に忠実であり、己れ
のなすすべての行為によつてそれぞれの宗教の真理
を具顯するよう要望する」

吾々は教会に対し又は自らの宗教に対して 忠実でありましようか？

吾々は、自らの行為に当つて自らの宗教の真理を具體化しているでしょうか？

もしそうであるならば、今日の危機に際会していかに吾々の時間と才能と資産を用うべきかについて、たえず神の聖旨を求めましよう、そして他人との関係に於て常に神の導きに従いましよう。

諸君の多数は「四つのテスト」の話をご存じです。1630年代の不況時に、50万弗に近い借財を持って破産に瀕した会社を、何で吾々が拾い上げたか、そして僅か6,100弗の投資と「四つのテスト」と少数のよき人々と神の助けと導きによつて、いかに会社の借財を完済し税を拂つて、尙今日まで400万弗餘の利益を残すことが出来たか、これがその物語であります。

「四つのテスト」を用いて得たこの物質的利益は、結局真に小さな重要性を持つものであります。「四つのテスト」は「正しく考え」そして「考え尽す」上に役立つものです。「人は心に考える如きものなり」と云います。吾々は日常他人との関係に於て内に考える通り口にし、又行ふものであります。

私良身の事業で多年「四つのテスト」を用いて来た體驗からして、次に申す古い諺の眞実を知ことが出来ました。それは

「巨万の富に先んじて信用を選び、金銀に先んじて好意を求めよ」

というのであります。

ロータリーは人物を培い、友情と社会を築きます。それ故にこそ、よりよき人となるために、よりよき父となるために、よりよき友となるために、よりよき市民となるためにそして吾々の創造者が、信頼を以て残されたものを守り抜くために、「四つのテスト」を常用するロータリアンの数は、続々と増加しているのであります。

よきロータリアンとして吾々は地区社会に於て、国家に於てそして世界に於てよりよき市民となるために全力を尽さねばなりません。ロータリーは人物を育み、友情と社会を築きます。従つて、自らよりよき市民となり、且つ隣人をもよりよき市民となるよう支援することは、

吾々の直接の責任であります。善良で上品、賢明で熱心そして努力を惜まぬ市民こそ、世界何れの地にあつても基本的必要として要望されています。

ロータリーはよき市民を育成することに全面的関心を持っています。ロータリーの或年次大会では次の通り決議されました。

「国際ロータリーはすべてのロータリアンが自己の国家にとつて忠誠且つ有用な市民たるが如く自らの日常生活及び職能活動を規律するよう要望する。」

この問題に際連して、当然起る質問があります。一體よき市民とはどんなものか、よき市民たるの主要な条件は何でしょうか？

長い間、私はこの問題を熟考しました。世界各地のロータリアンから意見、勧告を求めそれに私の考えを加減して見ました。この研究の結果出来たのが「よき市民たるの十カ条」であります。直ちに版權を設定しそれを国際ロータリーに移譲致しました。次に述べるのが諸君に考えていただきたい「よき市民たるの十カ条」であります。

1. 国内事情、世界情勢を熟知すること。
2. 親切で無私、付合ひもよく親しみ深い隣人であること。
3. 誠実で信頼あり且つ教会その他自己の宗教に活動的であること。
4. 他人の好意を感謝し社会の向上に責任を持つこと。
5. 他人との関係は公平、公正を旨とすること。
6. 遵法を旨とすること。
7. 選挙に当つては投票を怠らず賢明に選挙権を行使すること。
8. 世界全人類の自由と幸福を念じその実現のため自ら努力すること。
9. 生産的であり人々に対し奉仕を尽くすこと。
10. 青年の模範となること。

結語として、吾々すべてのために設定されているロータリーの偉大なる諸目的に対して、諸君が邁進せられんことを切望致します。

吾々の標語 “Service Above Self” を達成しましよ
ロータリー奉仕四つの道に沿つて、吾々の大きな友愛

運動を推し進めましょう。クラブ奉仕を通じて、友情を深めましょう。職域を連じて、高い道徳に基く慣用を維持しましょう。社会奉仕に前進しましょう。そして吾々国際性を利用して、国際的理解と親善を促しましょう。

就中、吾々が創造者の意に沿う如く、精神的に成長することこそ私の希望であります。

神の聖旨を求め、一度それを見出したならば誠実に忠実に徒いたいものであります。

吾々は創造者にとって、すべては可能であることを知っています。従つて世界平和も、家庭の幸福も、そして

恒久的解放と自由も、吾々の一人々々に可能なのであります。

最後に、私どもは諸君の一人々々と、そして家族の方とも深くお知合いになりたいと考えております。しかし遺憾ながら時間がその喜びを許しません。たゞ、私ども諸君の一人々々に対し、且つ諸君の最愛の御家族の方に対して、この世のよきことのすべてが恵まれるよう祈つております。

ガバナー報告及挨拶の要旨

本年六月米国フェリデルフヒアで開かれた国際ロータリー大会で決定せられました規程の変更其他に就いて概略を御報告申し上げます。大会に先立つて規程審議会が開かれ、私も第62区として世界各地区からの代表者と共に出席其討議に参加しました。此審議会での決議が大会に上程して審議され24議案中可決6、否決10、撤回4、本部理事会の研究に移されたもの4でありました。内我国に關係のないものは省略して報告致します。

○ 議案可決せられたもの

56-4、地区大会開催時期の変更の件

地区大会は地区協議会、国際協議会及国際大会と重複せざる限り何時でも開催出来る。 — 可決

議案56-16、国際ロータリー本部移転に伴う定款変更の件

国際ロータリー本部住所変更に伴い、本部定款の住所を1600. Ridge Avenue, Evanston, Illinois, U. S. A. に変更

議案56-5、年次大会の開催日及び場所の決定時期繰上げの件

年次大会の開催日及び場所は従来18ヶ月前であつたのを55ヶ月即ち4年半前に決定する事が出来る事となつた

○ 否決されたもの、

議案56-1. ラウンド テーブル ミーティングに出席をメークアップと認むる件

例会の日時及場所が変更された場合に ラウンドテーブ

ルミーティングへの出席。 — 否決

議案 56-2、現行出席最少限度はホームクラブに出席を必要とするとの件

出席最少限度60%中 3/4 はホームクラブに出席を要する。 — 否決

議案56-7、病氣欠席 90日以内の時は全快後メークアップが出来る件

90日以内の病氣欠席の場合は全回后毎週一回宛、メークアップを認める。 — 否決

議案56-9、国際ロータリー定款 細則及クラブ標準定款の改正案提出期間延長の件

規定審議会の前年7月1日までに 国際ロータリー幹事に提出、クラブ幹事には前年の8月15日までと改める。 — 否決

議案56-10、名誉会員に他のクラブに出席の資格を与うる件

元正会員、シニアフチブ、バスト サービス であつて名誉会員たるものは他の例会にも出席する資格がある。之れは非常に長く討議されたが遂に否決となつた。

議案56-12、例会に欠席した場合其前後12日間メークアップが出来る件 — 否決

議案56-13、長期の病氣で入院中の会員の欠席は出席率の欠席から除外する件 — 否決

議案56-15、例会の日時及場所変更の場合は其クラブの会員は其クラブのラウンド テーブル ミーティングへの出席はメークアップと認むる件 — 否決

国際ロータリー理事会の研究に移されたもの。

議案 56—21、国際大会国際協議会地区大会及地区協議会及び正式に招集せられた インター シチー ミーティングに出席の爲めの往復途中の欠席は出席と見做すとの規定を其例会日の前後 6 日に限定するとの本議案は 撤回されたが尙理事会で研究する事となつた。

其他の議題は関係が少いので省略致します。

次にロータリーの現況であります。昨年7月1日に第62区が新しく発足しましたが其際のクラブ数は 34 会員数 1306 人でありましたのが本年7月1日にはクラブ数 44 会員は 1662 人となり、クラブ数に於て 10、会員に於て 356 人を増加致しました。新しく出来ましたクラブは尾西、飯田伊東、小松、美濃、七尾、多治見、高山、幡波で之れ等新クラブの誕生に至りましたのは 偏に伊藤前ガバナー及び特別代表並スポンサークラブの一方ならぬ 御努力の結果でありまして 茲に大深甚なる謝意を表するものであります。尙本年度に於ても新クラブの誕生及び会員の増加即ちロータリーの伸展を切望して 已まないのであります只茲に諸君の御注意を促したいのは功を意ぐの余り 所謂粗製濫造を慎しまれたく、又会員の詮衡に当つても充分慎重をお願い致し度いのであります。チャーターメンバーが已むを得ざる理由以外に 新クラブ結成后日ならずして退会を見る如き事のない様に厳選をお願い致します。即ち量よりも質であります。之れに付き R.I. 會長ラング氏は特に吾々会員に注意を与へ、三つの目標を与へられました。夫れで先頃私にラング会長は書面を寄せて今度の大会には有力なるロータリアンの 元會長テイラー氏を私の代理として派遣し私の敬意と メッセージを伝うる様にしたが私の三つの目標に付いては 特に強調せられたいと申述べて来られました。依つてラング会長の三つの目標に付いて述べさせて頂きます。

三つの目標の第一はロータリーは簡潔に Keep Rotary Simple であります。Simple とは只単に簡単と云うものではありません。純真で謙虚であれ、徒らに形式に流れず 質実であると云う事であります。ポール ハリスが 1905 年に三人の同志と共にロータリーを結成した時には 純真で素朴何等そこに飾りもみえもなかつたのであります。真にロータリーの理想精神をお互に謙虚に固守し 鼓吹した

のであります。爾來歳を重ねる事 52 年、非常に大を為し今やクラブ数 9,100 会員数 435,000 を超ゆるに至つたのであります。ラング会長は此驚異的發展を 只単に悦ぶべきや否やを疑い曰く、物は大を為すに伴い自然に複雑化し同時に無視する事の出来ない危険信号にも 直面して来るのに気付かないものもある、此事実を吾々は 大に反省せなければならぬと。即ち、ロータリーの理想たる奉仕、友好、相互の理解を忘れて 外形にのみ捉はれて不必要なる些事に拘泥し、又ロータリーを単に社交クラブと心得てバッヂを付けて得々とする如きものあらば之れは 厳に戒めなければならぬ。故にラング会長はロータリーを簡潔にと称導して華を去り 実に就く様第一に説き之れにはロータリアンはもつとロータリーを More Rotary in Rotarian と第二に提唱されて居る。即ちロータリーを簡潔に之れにはロータリアンは真にロータリーを 身に着けよと述べられて居る。第一の目標と第二の目標とはロータリーの表裏を為すもので吾々ロータリアンは 只外形のみをロータリアンとしてロータリーの何たるかを 忘るゝ如きありては甚だ恥づべき事である。吾々はロータリーの真髓を得、体得して常住坐臥ロータリーの精神を身に着けて居らなければならぬ。ロータリーの例会に出席する時のみがロータリアンであつてはならぬ。家庭に於ても社会に出ても常に ロータリアンである事を自覚しロータリーの精神が自然に湧き出る様にならなければなりません。諸君は会長の標語を是非緊りと身に着けて頂きたい。ロータリーを身に着け、真のロータリアンであるには先づ新会員の教育同化が必要であります。最初が大事であります。新会員には先づ始にロータリーの理想精神を充分説いてロータリーの真髓を身に着ける様に 教育せられたい。会員も亦再教育が必要であります。之れにはクラブレベルのフォーラムを時々開く事で 又之れには共に尊敬すべきロータリアンを招いて 指導を仰ぐ事も必要です。そうしてロータリーには 綉徽が出ない様に努めなければならぬ。

第三の標語はお互はもつと知り合う Zeam more about Each other であります。ラング会長は曰くロータリーの目的理想は友好と奉仕、及び相互の理解であつて 窮極は世界の平和であると、今や世界は非常に緊迫した状

勢にあるのであります。何時爆發するかも知らない様な危険に曝されて居るのであります。此時に当り吾々は是非此危険を防がなければなりません。之れにはお互の友好であります。今やロータリーは九十九カ国に跨り会員の数43万を超えて居るのであります。此総会員が手に手をつなぎ親睦を深くしロータリーの理想を説くならば其効果は偉大なるものとなります。先づ吾々は会員相互の親睦友情を厚くし、之れを国内のみならず国際的にも友好を深くするならば即ち争を防ぎ、平和を齎らす一因となるのであります。諸君もあらゆる機会に広く友好関係を結んで国際親善の実を挙げ世界の平和に貢献せらるゝ様切望して已まぬのであります。尙国際奉仕関係に於てロータリー財団の協力が必要であります。国際ロータリー財団の奨学資金により已に843人の奨学生を援助して居ります已に諸君は10弗の據金をされて居りますが、尙諸君は此財団が国際親善に大いに寄与する所ある事と各国の学生に進学の機会を与うるものである事を諒解せられて1弗でも宜しい、あらゆる機会に據出を望むのであります。尙此際特に御報告したいのは我国ロータリーの大なる功勞者である手島知健氏が御病気の輕快となられしと共に寄せられたる各ロータリアンの御同情を記念しロータリー財団に500弗を寄贈せられ日本に於て最初のロータリー財団名誉賛助会員としてR.I.より表彰せられた事であります。本月11日—17日はロータリー財団週間であります。手島さんの此美事に倣い諸君も此週間に於て意義ある企てをされる様切望して止めません。

此大会にR.I.会長ラング氏の代理としてハーバートジェーティラー氏が御出席下さいました。誠に吾々としては四つのテストの創説者である同氏を此大会に御迎へして親しく其御話を伺うことを得るのを非常に嬉しく存する所で、又ティラーさんに対して心より歓迎し厚く御礼を申し上げる次第であります。四つのテストは誠に簡潔であります。此四つのテストを日常の公私生活に真に移すならばラング会長の本年の目標にも適う事になります。ティラーさんは来朝以前から、日本に於て四つのテストが如何に実行されて居るかを見たいと望んで来られたのでありまして当地区に於ても傘に、給料袋に或は額に又碑に認められ刻められて居るのを知り、非常に悦んで居ら

れます。頭上よりも足下です。高遠なる理想議論よりも身近にあるものを見る事です。四つのテストも先づ身近かの事から押し括めて頂きたい。そうしてロータリーを身に付けて純真謙虚に又質実に、公私の生活を営まれるならば即ちロータリーの理想精神にも、合致するものであります。之れこそティラーさんに対する唯一の御礼でありティラーさんも亦大いに悦ばれるおくりものでありましょう。本大会出席を記念として四つのテストを益効果的に実行に移しラング会長の本年度の目標を守つて頂く事を特に望む所であります。

此機会に申し添えたいのは9月10日に起りました魚津の大火であります。折柄の大風に煽られて魚津の市街は火の海と化し中心地の大部分は譬く間に焼け払はれ実に悲惨なる状態を呈したとの事で魚津クラブの会員22名中11名が罹災され実に御同情に堪えません。然るに各会員は天禍後已れを忘れ、献身的に復興に救助に努められ、奉仕の実を挙げられました。又例会は一回も休まれなかつた事はロータリー精神の発露でありまして感銘に堪えません。此機会に於て出席の諸君と共に魚津ロータリークラブに対し衷心より御見舞御同情申し上げると共にロータリー精神を発揮せられて復興の速かならん事を心より御祈りするものであります。



ロータリーの支援寄贈